

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	管渠費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-001			
		予算所管課	都市局下水道室下水道整備課					
		連絡先	(078)934-9623					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課					
	款	下水道事業費用	連絡先					
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	管渠費	根拠法令・要綱等	下水道法				
	事業	0						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	生活環境の維持と水質保全のため、下水道管渠施設を常に良好な状態で使用できるよう適正な維持管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	下水道に起因する道路陥没事故発生件数	下水道管渠の点検、補修、改築を計画的に行うことで構造的安全性を確保し、陥没事故を未然に防止する。	毎年度	件	0
下水管溢水事故発生件数	下水管の詰りに起因する溢水事故を点検、清掃により未然に防止する。	毎年度	件	0	
事業内容	① 管渠施設等の構造的安全性の確保 日常的な調査・点検等により、下水道管路施設の安全性を確保する。(人孔蓋取替実績:平成29年度 107枚、平成30年度 140枚(見込み)、平成31年度 300枚(予定))				
	② 管渠施設等の機能保全 定期点検の結果や市民からの情報提供を受け、管渠、水路、側溝等の清掃を行い浸水や溢水の防除に努める。(浚渫汚泥処分実績:平成29年度 101t、平成30年度 50t(見込み)、平成31年度 187t(予定))				
	③ 下水道台帳の整備 電子化した下水道台帳システムにより下水道施設の情報を一元化し、施設管理を効率的に行う。また、管渠新設等に伴うシステムのデータ更新を迅速に行い、的確な情報提供を行うことで市民サービスの充実に努める。(管渠データ更新実績:平成29年度 管渠7.4km、平成30年度 管渠6km(見込み)、平成31年度 管渠6km(予定))				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	10.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	3.00
29決算	150,567	80,370	230,937	0	0	169,582	61,355	正規	10.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00		
30当初予算	156,713	82,440	239,153	0	0	158,183	80,970	再任用	3.00	その他	0.00		
31当初予算	187,154	98,670	285,824	0	0	204,854	80,970	任期付	1.00	合計	14.00		

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	修繕費	管渠修繕ほか	131,238		修繕費	管渠修繕ほか	134,418
	委託料	汚泥処分委託ほか	12,222		委託料	不明水調査委託ほか	27,522
	材料費	人孔鉄蓋	9,260		材料費	人孔鉄蓋	20,000
	光熱水費	管渠維持光熱水費	1,188		光熱水費	管渠維持光熱水費	1,372
	賃借料	用地賃借料ほか	568		賃借料	カラーコピー機賃借料ほか	1,252
	その他	備用品費ほか	2,237		その他	備用品費ほか	2,590
	合計(A)				156,713	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	30,441	主な理由	不明水調査、人孔鉄蓋取替工事の増
-----------------	--------	------	------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	ポンプ場費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-002				
		予算所管課	都市局下水道室下水道施設課						
		連絡先	(078)934-3425						
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課						
	款	下水道事業費用	連絡先						
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度			
	目	ポンプ場費	根拠法令・要綱等	下水道法、環境基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等					
	事業	0							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適に生活を送ることができるよう、安全にかつ迅速に汚水を各浄化センターに圧送し、一部地域では雨水排除を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はない					
事業内容	① 汚水圧送量 : 晴天日平均 平成29年度実績量(m)【朝霧】7,642【林】5,400【藤江】4,496【谷八木】94【江井島】2,631【西岡】18,440 晴天日平均 平成30年度予定量(m)【朝霧】7,700【林】5,400【藤江】4,700【谷八木】95【江井島】2,700【西岡】19,100 晴天日平均 平成31年度予定量(m)【朝霧】7,700【林】5,500【藤江】4,700【谷八木】100【江井島】2,700【西岡】19,000				
	② 雨水排除量 : 雨天日平均 平成29年度実績量(m)【林】1,480【西岡】1,580【谷八木】95 雨天日平均 平成30年度予定量(m)【林】2,900【西岡】3,000【谷八木】100 雨天日平均 平成31年度予定量(m)【林】2,900【西岡】3,000【谷八木】100				
	③ 点検業務 : 日常点検(毎日)、受電点検(月一回)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、受変電直流自家発点検(年一回)				
	④ マニュアル類 : 危機管理マニュアルに沿った大雨対応訓練の実施(年一回)				
	⑤ 地元対応 : 【朝霧、林、西岡】開放施設(会議棟)を設け地元へ開放。樹木の剪定。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
29決算	106,841	0	106,841	0	0	81,537	25,304	正規	0.00	非常勤	0.00
30当初予算	169,989	0	169,989	0	0	130,819	39,170	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	143,396	0	143,396	0	0	104,226	39,170	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	修繕費	ポンプ場施設修繕	103,000		74,100		
動力費	ポンプ場施設の動力費	49,599	51,353				
委託料	受変電設備点検業務委託ほか	14,206	14,760				
光熱水費	ポンプ場施設の光熱水費	2,088	2,036				
備用品費	機械器具消耗品ほか	448	450				
その他	通信運搬費ほか	648	697				
合計(A)			169,989	合計(B)			143,396

予算増減(B)-(A)	-26,593	主な理由	修繕費減少による減
-------------	---------	------	-----------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	処理場費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-003		
		予算所管課	都市局下水道室下水道施設課				
		連絡先	(078)934-3425				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度	
	目	処理場費	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、環境基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等			
	事業	0					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適な生活を送れるように、安全かつ安定した汚水処理と一部地域で雨水排除を行う。各浄化センターの汚水処理については、水質調査等を通して水処理工程の現状を把握し、良好な状態を維持する。また水処理トラブルの原因にもなる公共下水道接続事業場等が、常に排除基準以下の水質で排水されるように指導する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はない					
事業内容	【水質指導事業】				
	① 下水道法に基づく特定事業場等の不定期の立入水質検査による下水道排除基準の遵守状況の確認				
	② 排除基準超過事業場への指導				
	③ 下水道法及び明石市下水道条例に基づく特定施設、除害施設等の届出受理、審査及び指導事務を実施。				
	④ 下水道法第21条に基づく水質検査として、毎月浄化センターの流入水及び放流水の精密検査及び評価を実施。				
	⑤ 水処理工程の状況把握のため、工程調査、通日調査、統計処理及び評価を実施。				
	⑥ その他、必要に応じて各種水質調査及び発生原因の特定や善後策の検討を実施。				
	【浄化センター維持事業】				
	① 汚水処理量：晴天日平均 平成29年度実績量(m ³)【朝霧】9,208【船上】28,064【大久保】27,147【二見】39,482 晴天日平均 平成30年度予定量(m ³)【朝霧】8,630【船上】27,370【大久保】26,590【二見】35,100 晴天日平均 平成31年度予定量(m ³)【朝霧】9,000【船上】28,000【大久保】27,000【二見】36,000				
	② 汚泥焼却量：日平均 平成29年度実績量(kg)【二見】66,283 日平均 平成30年度予定量(kg)【二見】67,000 日平均 平成31年度予定量(kg)【二見】67,000				
③ 点検業務：日常点検(毎日)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、受変電直自家発点検(年一回)					
④ マニュアル類：危機管理マニュアルに沿った大雨対応訓練の実施(年一回)					
⑤ その他：【朝霧】開放施設(会議棟、多目的広場)を設け地元へ開放。栄養塩管理運転の実施。(豊かな海づくりのため) 【大久保】開放施設(せせらぎ水路、グラウンド、会議棟、テニスコート)を設け地元へ開放。 【二見】栄養塩管理運転の実施(豊かな海づくりのため)					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
29決算	1,328,971	232,609	1,561,580	0	0	1,275,914	285,666	正規	20.00	非常勤	0.00
30当初予算	1,478,060	231,360	1,709,420	0	0	1,425,099	284,321	再任用	7.00	その他	1.00
31当初予算	1,597,140	208,680	1,805,820	0	0	1,558,004	247,816	任期付	2.00	合計	30.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	設備点検業務委託ほか	522,114		委託料	設備点検業務委託ほか	652,564
動力費	終末処理場施設の動力費	510,837	動力費	終末処理場施設の動力費	519,852		
修繕費	終末処理場施設修繕	347,603	修繕費	終末処理場施設修繕	392,703		
薬品費	下水処理に要する薬品費	64,500	備用品費	機械器具消耗品ほか	10,164		
備用品費	機械器具消耗品ほか	12,519	手数料	クリーンセンター搬入手数料ほか	7,863		
その他	光熱水費ほか	20,487	その他	光熱水費ほか	13,994		
合計(A)			1,478,060	合計(B)			1,597,140

予算増減(B)-(A)	119,080	主な理由	薬品費の高騰等による委託料の増加。なお、平成31年度から薬品費の調達が委託料に含まれている。
--------------------	---------	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	水洗普及費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-004		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9624				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	水洗普及費	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市水洗便所改造資金等助成規則、明石市水洗便所改造資金等貸付条例			
	事業	0					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市民の生活環境の改善により、快適な住環境を実現するため、100%の水洗化を目指す。公共下水道の供用開始から3年以内に、くみ取り便所や浄化槽を廃止し公共下水道に接続しようとする者に対する助成金の交付、及び当該改造工事を行う者のうち資金を必要とする者に対する貸付を行うことで、水洗化の促進を図り快適な住環境整備をめざす。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
水洗化率	水洗化人口/処理区域内人口×100	平成37年度	%	99

事業内容

【下水道の切替工事】
 ①供用開始区域内の未水洗家屋に対する下水道切替のPR、勧奨を行う。
 ②排水設備の新設等における計画の確認・検査を行う。
 ③下水道本管新設工事時に、取付管設置位置の確認を行う。
 ④私道における公共下水道の布設制度のPRを行う。

【貸付金・助成金事務事業】
 ①水洗便所助成金交付・水洗便所改造資金貸付申請に基づき、審査及び決定に関する事務を行う。
 ②水洗便所助成金・水洗便所改造資金貸付金の交付事務を行う。
 ③水洗便所改造資金貸付金償還金の収納事務を行う。
 ④水洗便所改造資金貸付金償還金の滞納整理業務を行う。
 ⑤生活保護世帯水洗便所改造に関する補助手続業務を行う。
 ⑥排水設備申請に伴う助成金・貸付金に関する事項について、関係各課との連絡調整を行う。
 ⑦共同排水設備申請に関する審査及び助成金交付事務を行う。

【排水設備指定工事店等】
 ①指定工事店の指定、更新等を行う。
 ②責任技術者の登録、更新等を行う。
 ③指定工事店及び排水設備責任技術者の指導を行う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.00	7.00	0.00
29決算	1,422	39,499	40,921	0	0	20,461	20,460	正規	2.00	7.00	0.00
30当初予算	4,131	39,190	43,321	0	0	23,719	19,602	再任用	5.00	その他	1.00
31当初予算	3,517	37,000	40,517	0	0	21,896	18,621	任期付	0.00	合計	8.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	助成金	助成金	水洗便所改造資金等助成金		1,820	助成金	助成金
委託料	委託料	既設管状況調査委託ほか	1,141	委託料	委託料	既設管状況調査委託ほか	1,074
備用品費	備用品費	事務用消耗品ほか	370	賃借料	賃借料	コピー機借上料	275
賃借料	賃借料	コピー機借上料	265	備用品費	備用品費	事務用消耗品ほか	222
被服費	被服費	作業服ほか	134	印刷製本費	印刷製本費	水洗普及その他印刷製本費	113
その他	その他	燃料費ほか	401	その他	その他	燃料費ほか	333
合計(A)			4,131	合計(B)			3,517

予算増減(B)-(A)	-614	主な理由	水洗化の普及に伴う水洗便所改造資金等助成金の減
--------------------	------	-------------	-------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	業務費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-005			
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課					
		連絡先	(078)934-9621					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課					
	款	下水道事業費用	連絡先					
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度		
	目	業務費	根拠法令・要綱等	下水道法、都市計画法、明石市下水道条例、東播都市計画事業明石市下水道事業受益者負担に関する条例				
	事業	0		実施方法	直営	○	補助・助成	
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		委託	○	指定管理			
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市内の公共下水道を利用する者から使用料を徴収して下水道事業における財源を確保し、健全な経営をめざす。下水道を整備する区域内の土地所有者又は土地に対する権利者から、公共下水道の整備費用の一部を土地の面積に応じて負担していただき、下水道整備の促進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	下水道使用料収納率	下水道使用料の現年度賦課調定額と滞納繰越額のうちの前年度の比率	毎年度	%	90
受益者負担金収納率	受益者負担金の現年度賦課調定額と滞納繰越額のうちの前年度の比率	毎年度	%	90	
事業内容	【下水道使用料】				
	<ol style="list-style-type: none"> ①公共下水道管に接続し、新たに下水道を利用する者に対して、下水道使用料を賦課する。 ②公共下水道を使用する者から下水道使用料を賦課・調定・収納する。 ③排除汚水（井戸水・工業用水等）の使用調査及び排除汚水量の認定、収納を行う。 ④排除汚水認定事業所等を立ち入り検査し、配管設備・メータ確認を行い、申告等について説明・指導を行う。 ⑤下水道使用料の重複支払等における過誤納金の還付、充当処理を行う。 ⑥下水道使用料の減免対象者（独居老人、災害等による被災者等）の調査・認定を行う。 ⑦下水道使用料の滞納について徴収及び整理を行う。 ⑧財政計画の執行状況の調査・分析を行う。 ⑨水道局との協定書により業務委託（検針・収納・コンピュータシステム処理業務等）を実施する。 				
事業内容	【受益者負担金】				
	<ol style="list-style-type: none"> ①新規下水道管布設工事計画について地元説明会等を行い、受益者負担金の賦課・調定・収納事務を行う。 ②下水道管布設計画に伴う受益者及び受益地の認定を行う。 ③賦課した受益者負担金の請求・督促・催告・収納事務を行う。 ④滞納者宅を訪問し、納付指導及び徴収業務を行う。 ⑤受益者負担金の減免・徴収猶予申請についての調査等事務処理。 ⑥受益者負担金の猶予地解除に伴う賦課台帳更正及び調定・請求等事務処理。 ⑦電算処理入力データ送付・データ打ち出し等に伴う変更等処理依頼。 ⑧法務局への調査、資産税課との連絡調整。 				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3PA	7PA	その他
29決算	152,169	37,407	189,576	0	0	154,381	35,195	正規	3.00	7PA	0.00
30当初予算	152,372	38,190	190,562	0	0	156,129	34,433	再任用	1.00	その他	0.00
31当初予算	155,592	38,520	194,112	0	0	159,679	34,433	任期付	2.00	合計	6.00

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	負担金	下水道使用料徴収事務負担金ほか	144,403		負担金	下水道使用料徴収事務負担金ほか	150,100
	貸倒引当金繰入額	貸倒引当金として計上するための繰入額	6,400		貸倒引当金繰入額	貸倒引当金として計上するための繰入額	4,000
	報償費	受益者負担金一括納付報奨金	1,000		報償費	受益者負担金一括納付報奨金	900
	印刷製本費	受益者負担金納入通知書等帳票印刷ほか	470		印刷製本費	受益者負担金納入通知書等帳票印刷ほか	470
	備用品費	調定事務用消耗品ほか	50		備用品費	調定事務用消耗品ほか	51
	その他	旅費ほか	49		その他	旅費ほか	71
	合計（A）		152,372		合計（B）		155,592

予算増減 (B)-(A)	3,220	主な理由	予算算定方法の変更に伴う下水道使用料徴収事務負担金の増
-----------------	-------	------	-----------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	総係費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-006	
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課			
		連絡先	(078)934-9620			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	下水道事業費用	連絡先			
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度
	目	総係費	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、明石市公共下水道運営審議会規則、労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令、明石市職員安全衛生規則		
	事業	0		実施方法	直営	○
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図り、長期的に安定した下水道事業運営を行う。 ・市民が下水道のしくみや必要性を理解し、下水道を正しく使用する。 ・安全衛生活動により、公務災害の防止と職員の心と体の健康を保つ。 				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	経常収支比率	料金収入等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標 経常収益／経常費用×100	毎年度	%	100
事業内容	<p>①下水道事業の予算決算及び出納事務</p> <p>②国費要望及び地方債など投資財源の確保</p> <p>③下水道事業に携わる職員の資質向上を図るため、各種講習会、研修会に下水道室職員を派遣する。</p> <p>④下水道事業の推進や下水道関係団体の活動の支援等を行っている日本下水道事業団、日本下水道協会及び下水道研究会議に加入し、総会や理事会又は研修会等に参加する。</p> <p>⑤下水道室広報委員会を開催し、下水道事業の市民へのPR方法について検討、実施する。 【実施内容】平成29年度 広報委員会15回開催、下水道週間作品展応募数842点、小学校対象施設見学8校 平成30年度 広報委員会10回開催、下水道週間作品展応募数84点、小学校対象施設見学11校、夏休み親子見学会1回、マンホールカード配布約6,000枚 平成31年度 広報委員会10回開催、下水道週間作品展応募数100点、小学校対象施設見学10校、夏休み親子見学会1回、マンホールカード配布5,000枚（予定）</p> <p>⑥下水道室事業場安全衛生委員会において、産業医職場巡視、講習会の開催等事業を実施する。 【実施内容】平成29年度 安全衛生委員会12回開催、産業医職場巡視2回実施、酸素欠乏等危険作業特別教育講演会13人参加、避難体験研修19人参加、下水道室内事故発生件数0件 平成30年度 安全衛生委員会12回開催、産業医職場巡視2回実施、熱中症防止対策講習会22人参加、避難体験研修15人参加、下水道室内事故発生件数0件（予定） 平成31年度 安全衛生委員会12回開催、産業医職場巡視2回実施、心と身体の健康に関する講習会20人参加、公務災害等対策検討会15人参加、下水道室内事故発生件数0件（予定）</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
29決算	10,092	143,761	153,853	0	0	126,572	27,281	正規	9.00	7/11/1	0.00
30当初予算	12,825	160,570	173,395	0	0	145,913	27,482	再任用	1.00	その他	0.00
31当初予算	15,160	138,470	153,630	0	0	126,147	27,483	任期付	3.00	合計	13.00

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	負担金	職員健康診断等経費負担金	4,032		負担金	ネットワーク端末貸与負担金ほか	5,625
委託料	企業会計システム保守業務委託ほか	2,428	委託料	集配金業務委託ほか	2,670		
厚生福利費	職員厚生費	1,092	備用品費	事務用消耗品ほか	1,324		
会費負担金	日本下水道協会会費ほか	956	厚生福利費	互助会負担金ほか	1,097		
備用品費	事務用消耗品ほか	851	会費負担金	日本下水道協会会費ほか	955		
その他	燃料費ほか	3,466	その他	燃料費ほか	3,489		
合計（A）			12,825	合計（B）			15,160

予算増減 (B)-(A)	2,335	主な理由	平成31年度更新予定パソコン台数の増加によるネットワーク端末貸与負担金の増。
-----------------	-------	------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	減価償却費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-007		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	減価償却費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則			
	事業	0					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道事業が所有する固定資産について、地方公営企業法施行規則に従い、減価償却費を正確に費用計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	有形固定資産減価償却費：下水道事業が所有する有形固定資産の減価償却。 H29決算 4,618,049,371円 H30見込み 4,703,000,000円 H31予算 4,600,000,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29決算	4,618,049	0	4,618,049	0	0	3,433,889	1,184,160	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	4,703,000	0	4,703,000	0	0	3,468,647	1,234,353	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	4,600,000	0	4,600,000	0	0	3,433,152	1,166,848	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	有形固定資産減価償却費	下水道事業有形固定資産に係る減価償却費	4,703,000		有形固定資産減価償却費	下水道事業有形固定資産に係る減価償却費	4,600,000
合計 (A)			4,703,000	合計 (B)			4,600,000

予算増減 (B)-(A)	-103,000	主な理由	下水道事業用資産の年間法定償却額の減
-----------------	----------	------	--------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	支払利息及び企業債取扱諸費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-009		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業外費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度	
	目	支払利息及び企業債取扱諸費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則			
	事業	0					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	後年度負担の必要性などを鑑み、建設改良費を精査することによって借入額を抑制し、費用の逓減を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	企業債利息：起債借入先に対して、半年毎に償還表に基づき、利子の償還を行う。 H29決算 1,109,375,325円 H30見込み 1,038,600,000円 H31予算 943,900,000円				
	借入金支払利息：運転資金が不足し、一時借入金の借入を行った場合、約定に基づき利子の支払いを行う。 H29決算 0円 H30見込み 5,000,000円 H31予算 15,000,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29決算	1,109,375	0	1,109,375	0	0	563,453	545,922	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	1,043,600	0	1,043,600	0	0	494,235	549,365	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	958,900	0	958,900	0	0	466,908	491,992	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	企業債利息	企業債支払利息	1,038,600		企業債利息	企業債支払利息	943,900
借入金利息	借入金支払利息	5,000	借入金利息	借入金支払利息	15,000		
合計 (A)			1,043,600	合計 (B)			958,900

予算増減 (B)-(A)	-84,700	主な理由	企業債の償還に伴う支払利息の減
-----------------	---------	------	-----------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	消費税及び地方消費税		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-010		
			予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
			連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課					
	款	下水道事業費用	連絡先					
	項	営業外費用	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 元 年度		
	目	消費税及び地方消費税、長期前払消費税償却	根拠法令・要綱等	消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則等				
	事業	0						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	消費税及び地方消費税を適正に納税する。また、資産に係る控除対象外消費税額の償却を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	消費税及び地方消費税: H29決算 183,543,300円 H30見込み 210,000,000円 H31予算 200,000,000円				
	長期前払消費税償却 : H29決算 2,666,622円 H30見込み 7,000,000円 H31予算 10,000,000円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29決算	186,210	0	186,210	0	0	186,210	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	215,000	0	215,000	0	0	210,000	5,000	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	210,000	0	210,000	0	0	210,000	0	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	消費税及び地方消費税	下水道事業に係る消費税及び地方消費税	210,000		消費税及び地方消費税	下水道事業に係る消費税及び地方消費税	200,000
	長期前払消費税償却	資産に係る控除対象外消費税額の償却額	5,000		長期前払消費税償却	資産に係る控除対象外消費税額の償却額	10,000
合計(A)			215,000	合計(B)			210,000

予算増減(B)-(A)	-5,000	主な理由	消費税及び地方消費税の減
-------------	--------	------	--------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	雑支出	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-011		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業外費用	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	雑支出	根拠法令 ・要綱等	消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則等			
	事業	0		実施方法	直営	○	補助・助成
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』	委託			指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	資本的収入・支出に係る消費税調整額を計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	控除対象外消費税：非課税売上げに対応する資本的支出等の課税仕入に係る控除できない消費税及び地方消費税額 H29決算 142,363円 H30見込み 7,000,000円 H31予算 200,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29決算	142	0	142	0	0	142	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	2,000	0	2,000	0	0	2,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	200	0	200	0	0	200	0	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	その他雑支出	控除対象外消費税	2,000			その他雑支出	控除対象外消費税
合計（A）			2,000	合計（B）			200

予算増減 (B)-(A)	-1,800	主な理由	控除対象外消費税額の減
-------------------------	--------	-------------	-------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	過年度損益修正損		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-012		
			予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
			連絡先	(078)934-9621				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課					
	款	下水道事業費用	連絡先					
	項	特別損失	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度		
	目	過年度損益修正損	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例 地方公営企業法施行規則				
	事業	0						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	当年度の経常的費用から除外すべき費用として前年度以前の損益の修正を行い、適正な特別損失を計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	過年度損益修正損：過年度下水道使用料の減額更正等				
	H29決算 3,733,396円 H30見込み 5,200,000円 H31予算 5,200,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29決算	3,733	0	3,733	0	0	3,733	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	5,200	0	5,200	0	0	5,200	0	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	5,200	0	5,200	0	0	5,200	0	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
		過年度損益修正損	下水道使用料の過年度収納分の還付		5,200		過年度損益修正損	下水道使用料の過年度収納分の還付	5,200
	合計(A)		5,200		合計(B)		5,200		

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
-------------	---	------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費(損益勘定)	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-013			
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課					
		連絡先	(078)934-9620					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課					
	款	下水道事業費用	連絡先					
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度		
	目	予備費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行令				
	事業	0						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	予定外の収益的支出及び予算を超過した収益的支出に対し、準備しておく。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				
事業内容	予備費 H29決算 0円 H30見込み 5,000,000円 H31予算 5,000,000円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
29決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	7/11/1	0.00
30当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	予備費	収益的収支予算の予定外経費	5,000		予備費	収益的収支予算の予定外経費	5,000
合計(A)			5,000	合計(B)			5,000

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	管渠整備費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-014		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課、下水道整備課				
		連絡先	(078)934-9628				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	資本的支出	連絡先				
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	管渠整備費	根拠法令・要綱等	都市計画法、下水道法			
	事業	0					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市公共下水道事業計画に位置付けられた下水道管路施設の新規整備や老朽化施設の改築更新を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質保全、浸水被害の軽減を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	汚水人口普及率	下水道計画区域における在住人口に対する水洗化可能人口の割合	平成31年度	%	99.7
都市浸水対策達成率	下水道計画区域面積に対する雨水管整備済み区域の割合	平成31年度	%	49.6	
事業内容	①汚水未普及地区での面整備、水洗化の実施 H29（工事）立石2丁目污水管布設工事ほか H30（工事）清水塚ノ脇污水管布設工事ほか H31（工事）大久保駅前区画関連污水管布設工事ほか（予定） （委託）西脇宮ノ前ほか污水管実施設計委託（予定）				
	②浸水対策事業の実施 H29（工事）船上第3号雨水幹線布設工事ほか H30（工事）山下町雨水管布設工事ほか H31（工事）山下町（2工区）雨水管布設工事ほか（予定）				
	③管渠更生事業の実施 H29（工事）桜町（4工区）管渠工事ほか （委託）大久保南部污水幹線管渠改築実施設計委託ほか H30（工事）桜町（5工区）管渠工事ほか H31（工事）桜町（6工区）管渠工事ほか				
	④各戸への新設取付管布設事業の実施				
	※29決算額は、前年度からの繰越額1,534,805千円を含む。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3PA/外	再任用	その他
29決算	1,711,031	42,394	1,753,425	567,945	1,011,965	173,515	0	正規	3.00	7PA/外	0.00
30当初予算	503,646	42,150	545,796	32,000	498,700	15,096	0	再任用	1.00	その他	0.00
31当初予算	591,242	33,650	624,892	56,000	547,497	21,395	0	任期付	0.00	合計	4.00

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	工事請負費	山下町雨水管布設工事ほか	363,000		工事請負費	大久保駅前区画関連污水管布設工事ほか	466,866
補償費	移転補償費	70,000	補償費	移転補償費	70,000		
委託料	西脇宮ノ前污水管実施設計委託ほか	66,753	委託料	西脇宮ノ前ほか污水管実施設計委託ほか	50,631		
負担金	積算システム負担金	781	負担金	積算システム負担金	792		
印刷製本費	CAD図面出力など	700	印刷製本費	CAD図面出力など	700		
その他	賃借料など	2,412	その他	賃借料など	2,253		
合計（A）			503,646	合計（B）			591,242

予算増減 (B)-(A)	87,596	主な理由	投資計画に基づく工事請負費の増
-----------------	--------	------	-----------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	ポンプ場整備費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-015	
		予算所管課	都市局下水道室下水道施設課			
		連絡先	(078)934-3425			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	資本的支出	連絡先			
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度
	目	ポンプ場整備費	根拠法令・要綱等	下水道法、環境基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等		
	事業	0				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	各ポンプ場の施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	突発故障による緊急対応工事の件数	突発故障による緊急対応工事の件数	毎年度	件	0
事業内容	① 老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。 H29 (工事)林ポンプ場電気工事 H30 (工事)西岡ポンプ場負荷設備工事 (工事)朝霧ポンプ場負荷設備工事 (委託)朝霧ポンプ場ほか実施設計委託 ほか H31 (工事)朝霧ポンプ場建築工事				
	② 施設の長寿命化を進める。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29決算	4,805	0	4,805	2,402	2,403	0	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	166,180	0	166,180	72,000	94,000	180	0	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	4,060	0	4,060	0	4,000	60	0	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	工事請負費	朝霧及び江井島ポンプ場自家発電設備工事	152,000		工事請負費	朝霧ポンプ場建築工事	4,000
	委託料	朝霧ポンプ場ほか実施設計委託	14,000		旅費	立会検査旅費	60
	旅費	立会検査旅費	180				
		合計(A)	166,180			合計(B)	4,060

予算増減(B)-(A)	-162,120	主な理由	投資計画に基づく工事請負費の減
-------------	----------	------	-----------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	処理場整備費		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-016		
			予算所管課	都市局下水道室下水道施設課				
			連絡先	(078)934-3425				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課					
	款	資本的支出	連絡先					
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度		
	目	処理場整備費	根拠法令・要綱等	都市計画法、下水道法、環境基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等				
	事業	0						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	各浄化センターの施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
突発故障による緊急対応工事の件数	突発故障による緊急対応工事の件数	毎年度	件	0	
事業内容	① 老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。 H29 (工事)大久保浄化センター処理施設機械工事 (工事)大久保浄化センター電気工事 (工事)船上浄化センター処理施設機械工事 ほか H30 (工事)船上浄化センター受変電設備工事 (工事)船上浄化センター用水設備工事 (工事)二見浄化センター負荷設備工事 ほか H31 (工事)船上浄化センター雨水ポンプ設備工事(予定) (工事)船上浄化センター反応タンク設備工事(予定) (工事)朝霧浄化センター流入渠ほか防食工事(予定)				
	② 施設の長寿命化や下水道資源の有効利用計画を進める。				
	③ 浄化センター等の設計、積算、施工管理に要する一般管理事務を行う。				
	※29決算額は前年度からの繰越額368,603千円を含む。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	5.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	405,609	76,865	482,474	232,081	250,393	0	0	正規	5.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	883,479	54,200	937,679	410,000	523,300	4,379	0	任期付	0.00	合計	5.00				
31当初予算	699,761	53,270	753,031	308,250	414,503	30,278	0								

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	工事請負費	船上浄化センター受変電設備工事ほか	850,700		工事請負費	船上浄化センター雨水ポンプ設備工事ほか	680,000
委託料	船上及び二見浄化センター実施設計委託	28,000	委託料	朝霧浄化センター実施設計委託	15,000		
備用品費	事務用消耗品ほか	1,200	備用品費	事務用消耗品ほか	1,600		
旅費	普通旅費	794	負担金	積算システム負担金	792		
負担金	積算システム負担金	781	旅費	普通旅費	741		
その他	賃借料ほか	2,004	その他	賃借料ほか	1,628		
合計(A)			883,479	合計(B)			699,761

予算増減(B)-(A)	-183,718	主な理由	投資計画に基づく工事請負費の減
-------------	----------	------	-----------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	固定資産購入費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-017		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課、下水道施設課				
		連絡先	0				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	資本的支出	連絡先				
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	固定資産購入費	根拠法令・要綱等	明石市下水道条例			
	事業	0					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道事業用の固定資産を購入する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	工具器具及び備品購入費：耐用年数1年以上で取得価額10万円以上の工具器具及び備品の購入 H29 2,298,245円（管内検査用カメラ、蒸留水製造装置ほか） H30 1,721,736円（超音波洗浄機ほか） H31 2,800,000円（ゲートバルブ用電動トルクレンチほか） 車両運搬具購入費 H30 968,996円（軽自動車1台） H31 2,266,000円（軽自動車2台）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	7/11/11	0.00
29決算	2,298	0	2,298	0	0	2,298	0	正規	0.00	7/11/11	0.00
30当初予算	3,045	0	3,045	0	0	3,045	0	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	5,066	0	5,066	0	0	5,066	0	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	工具器具及び備品購入費	超音波洗浄機ほか	1,900		工具器具及び備品購入費	ゲートバルブ用電動トルクレンチほか	2,800
車両運搬具購入費	軽自動車	1,145	車両運搬具購入費	軽自動車2台	2,266		
合計（A）			3,045	合計（B）			5,066

予算増減 (B)-(A)	2,021	主な理由	軽自動車2台購入による増
-------------------------	-------	-------------	--------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	企業債償還金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-018		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	資本的支出	連絡先				
	項	企業債償還金	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度	
	目	企業債償還金	根拠法令・要綱等	地方公営企業法、地方公営企業法施行令等			
	事業	0					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道事業の安定的な経営を維持するために必要な資金を確保するとともに、経営基盤を強化するため、企業債残高の減少を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				
事業内容	企業債償還額：H29決算 3,782,198,260円 H30見込み 3,814,400,000円 H31予算 3,813,000,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29決算	3,782,198	0	3,782,198	0	0	3,087,541	694,657	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	3,814,400	0	3,814,400	0	0	3,214,096	600,304	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	3,813,000	0	3,813,000	0	0	3,220,333	592,667	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	企業債償還金	企業債の償還元金	3,814,400		企業債償還金	企業債の償還元金	3,813,000
	合計(A)				3,814,400	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	-1,400	主な理由	企業債の償還に伴う償還元金の減
-----------------	--------	------	-----------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	投資	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-019		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9621				
関連予算科目	会計	下水道事業会計		事業所管課			
	款	資本的支出		連絡先			
	項	投資		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度
	目	投資		根拠法令・要綱等	明石市水洗便所改造資金等貸付条例		
	事業	0					
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-6 下水道の整備			委託		指定管理	
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	公共下水道の供用開始から3年以内に、水洗トイレに改造又は浄化槽を廃止して公共下水道に接続しようとする者のうち、改造等工事の資金を必要とするものに対する貸付を行うことにより、下水道の整備促進を図り、住民の快適な住環境を整備することをめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	水洗便所改造資金等貸付金 H29実績 500,000円 H30実績(見込) 1,200,000円 H31見込み 2,400,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他	
29決算	500	0	500	0	0	500	0	正規	0.00	7/11/1	0.00
30当初予算	3,200	0	3,200	0	0	3,200	0	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	2,400	0	2,400	0	0	2,400	0	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	貸付金	水洗便所改造資金等貸付金	3,200		貸付金	水洗便所改造資金等貸付金	2,400
合計(A)			3,200	合計(B)			2,400

予算増減(B)-(A)	-800	主な理由	水洗化の普及に伴う水洗便所改造資金等貸付金の減
-------------	------	------	-------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費(資本勘定)	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-020			
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課					
		連絡先	(078)934-9620					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課					
	款	資本的支出	連絡先					
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度		
	目	予備費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行令				
	事業	0						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	予定外の資本的支出及び予算を超過した資本的支出に対し、準備しておく。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	予備費: H29決算 0円 H30見込み 5,000,000円 H31予算 5,000,000円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他	
29決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	7/11/1	0.00
30当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	任期付	0.00	合計	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	予備費	資本的収支予算の予定外経費	5,000		予備費	資本的収支予算の予定外経費	5,000
	合計(A)		5,000		合計(B)		5,000

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	その他特別損失	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-021		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	特別損失	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度	
	目	その他特別損失	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則			
	事業	0					
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-6 下水道の整備			委託		指定管理	
個別計画							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	当年度の経常的費用から除外すべき損失のうち、過年度損益修正損以外のものをその他特別損失として適正に計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果目標は設定しない				
事業内容	平成28年度に瀬戸第3号雨水幹線(鈴谷工区)布設工事を行うために取得した土地を、工事完了後に道路用地として一般会計に引き継いだことにより、その取得原価を計上したものである。 H29決算 1,096,060円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	0.00	再任用	0.00	その他	0.00	
29決算	1,096	0	1,096	0	0	1,096	0	正規	0.00	7/11/1	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算			0					任期付	0.00	合計	0.00				
31当初予算	0		0	0	0	0	0								

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
		合計(A)			0		合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--